



2024年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月11日

上場会社名 株式会社AVANTIA 上場取引所 東 名
コード番号 8904 URL <https://avantia-g.jp/corp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沢田 康成
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 樋口 昭二 TEL 052-307-5090
四半期報告書提出予定日 2024年7月11日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第3四半期の連結業績（2023年9月1日～2024年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第3四半期	46,761	22.8	△171	—	△174	—	△82	—
2023年8月期第3四半期	38,085	3.4	758	△3.4	799	△6.8	471	△13.6

(注) 包括利益 2024年8月期第3四半期 △30百万円(—%) 2023年8月期第3四半期 472百万円(△4.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第3四半期	△5.73	—
2023年8月期第3四半期	33.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第3四半期	69,711	27,083	38.9
2023年8月期	70,863	27,623	39.0

(参考) 自己資本 2024年8月期第3四半期 27,083百万円 2023年8月期 27,623百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	19.00	—	19.00	38.00
2024年8月期	—	19.00	—		
2024年8月期(予想)				19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年8月期の連結業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	20.4	1,100	△42.8	1,100	△43.9	700	△43.3	48.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
（注）詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期3Q	14,884,300株	2023年8月期	14,884,300株
② 期末自己株式数	2024年8月期3Q	546,356株	2023年8月期	586,455株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期3Q	14,321,700株	2023年8月期3Q	14,283,772株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
3. (参考) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費やインバウンド需要の回復等を背景に緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、進展するインフレ下において足元の個人消費には足踏みが見え始め、世界的な金融引き締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、国内景気を下押しするリスクには一層の注視が必要な状況となっております。とりわけ、当住宅・不動産業界においては、住宅価格の上昇圧力が続く中、住宅ローン金利の上昇懸念が強まり、第一次取得者を中心とする実需層の住宅取得マインドの低迷が長期化しており、今後の見通しを含め非常に厳しい事業環境が続いております。

このような事業環境下において、当社は引き続き「売上高のトップライン拡大」を優先課題として、販売価格の見直しと広告宣伝、販売促進活動の強化等により、需要喚起を図るとともに手持ち物件の入替えに注力してまいりました。また、旺盛な法人、投資家層の不動産需要に対し、首都圏を中心に事業用不動産の売買や中古流通(リノベーション)事業の拡大に積極的に取り組み、グループ全体での収益確保に努めてまいりました。

これらの取り組みの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は467億61百万円(前年同期比22.8%増)、営業損失は1億71百万円(前年同期は7億58百万円の営業利益)、経常損失は1億74百万円(前年同期は7億99百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は82百万円(前年同期は4億71百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(戸建住宅事業)

戸建住宅事業は、当社グループのコア事業として、戸建分譲住宅を中心に、分譲用地の販売や注文住宅の請負を行っております。当第3四半期連結累計期間においては、需要喚起策としての販売価格の見直し、販売促進活動の強化等を継続して行ったことにより、当第3四半期連結累計期間の引渡件数は964件(前年同期比180件増)となり、売上高は360億97百万円(前年同期比23.1%増)、営業損失は6億93百万円(前年同期は87百万円の営業損失)となりました。

(マンション事業)

マンション事業は、名古屋市を中心とする利便性の高いエリアに限定し、新築分譲マンションの企画、販売を行っております。当第3四半期連結累計期間においては、前期からの繰越物件の引渡が全戸完了し、第4四半期に竣工引渡を迎える物件の販売に注力いたしました。その結果、売上高は10億77百万円(前年同期比36.1%減)、営業損失は53百万円(前年同期は69百万円の営業利益)となりました。

(一般請負工事業)

一般請負工事業は、当社子会社であるジェイテクノ株式会社、株式会社巨勢工務店、株式会社宇戸平工務店の3社がそれぞれの地域の老舗工務店として、公共工事や民間工事における豊富な実績と高い技術力を活かし、建築工事や土木工事等を展開しております。当第3四半期連結累計期間においては、民間工事を中心に総じて計画水準での受注・完工が進み、売上高は35億84百万円(前年同期比12.5%減)、営業利益は1億11百万円(前年同期比35.5%減)となりました。

(その他の事業)

その他の事業においては、従来のリフォーム工事や不動産仲介などが底堅く推移する中、事業用不動産の販売、中古流通(リノベーション)事業の拡大に積極的に取り組み、売上高は60億1百万円(前年同期比102.4%増)、営業利益は5億7百万円(前年同期比1.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ11億51百万円減少し697億11百万円となりました。主な要因は、棚卸資産の増加22億18百万円、現金預金の減少17億35百万円、受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産の減少5億89百万円、有形固定資産の減少11億85百万円等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ6億11百万円減少し426億28百万円となりました。主な要因は、短期借入金の減少14億91百万円、契約負債の減少4億18百万円、支払手形・工事未払金等の減少2億95百万円、未払法人税等の減少1億42百万円、長期借入金(1年内返済予定を含む)の増加19億81百万円等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億40百万円減少し270億83百万円となりました。主な要因は、配当金の支払5億44百万円、自己株式の処分37百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失82百万円の計上等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で2024年4月5日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、今後の様々な要因によって変更が生じた場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	13,097,491	11,361,890
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	1,639,258	1,049,270
販売用不動産	20,947,143	25,307,504
開発事業等支出金	24,017,224	22,183,938
未成工事支出金	3,864,850	3,559,890
材料貯蔵品	15,282	11,976
その他	429,183	762,671
貸倒引当金	△702	△78
流動資産合計	64,009,731	64,237,065
固定資産		
有形固定資産	3,849,939	2,663,989
無形固定資産		
のれん	1,174,551	1,062,695
その他	221,173	94,945
無形固定資産合計	1,395,725	1,157,641
投資その他の資産		
投資有価証券	416,531	442,832
その他	1,191,553	1,210,367
投資その他の資産合計	1,608,085	1,653,199
固定資産合計	6,853,750	5,474,830
資産合計	70,863,482	69,711,895
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,269,294	1,973,473
短期借入金	24,495,441	23,003,536
1年内償還予定の社債	20,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	950,389	2,437,012
未払法人税等	220,263	77,295
契約負債	2,489,369	2,071,149
賞与引当金	160,243	215,305
完成工事補償引当金	19,157	26,750
その他	1,337,412	857,352
流動負債合計	31,961,572	30,691,874
固定負債		
社債	115,000	325,000
長期借入金	10,626,930	11,121,584
その他	536,258	489,944
固定負債合計	11,278,188	11,936,528
負債合計	43,239,760	42,628,402

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,732,673	3,732,673
資本剰余金	2,973,813	2,970,828
利益剰余金	21,419,560	20,793,476
自己株式	△543,910	△506,720
株主資本合計	27,582,138	26,990,258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,583	93,233
その他の包括利益累計額合計	41,583	93,233
純資産合計	27,623,721	27,083,492
負債純資産合計	70,863,482	69,711,895

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
売上高	38,085,614	46,761,682
売上原価	32,448,793	41,373,028
売上総利益	5,636,820	5,388,654
販売費及び一般管理費	4,878,708	5,559,896
営業利益又は営業損失(△)	758,112	△171,242
営業外収益		
受取利息	692	1,673
受取配当金	3,918	10,310
受取事務手数料	61,298	59,086
不動産取得税還付金	77,600	67,263
その他	72,834	106,390
営業外収益合計	216,344	244,724
営業外費用		
支払利息	139,251	182,834
シンジケートローン手数料	27,850	13,877
その他	7,827	51,031
営業外費用合計	174,928	247,743
経常利益又は経常損失(△)	799,528	△174,260
特別利益		
固定資産売却益	5,648	108,970
資産除去債務戻入益	2,709	—
特別利益合計	8,358	108,970
特別損失		
固定資産除却損	29,119	72,466
その他	—	3,273
特別損失合計	29,119	75,739
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	778,766	△141,029
法人税等	306,961	△59,025
四半期純利益又は四半期純損失(△)	471,805	△82,004
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	471,805	△82,004

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	471,805	△82,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,150	51,650
その他の包括利益合計	1,150	51,650
四半期包括利益	472,956	△30,353
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	472,956	△30,353
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. (参考) 生産、受注及び販売の状況

当第3四半期連結累計期間における生産、受注及び販売の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

①生産実績

	当第3四半期連結累計期間	
	金額(千円)	前年同期比(%)
戸建住宅事業	26,802,020	81.5
マンション事業	1,801,392	71.0
一般請負工事業	4,477,085	89.1
その他の事業	10,514,644	638.5
合計	43,595,143	103.6

②受注実績

受注高

	当第3四半期連結累計期間	
	金額(千円)	前年同期比(%)
戸建住宅事業	41,667,223	129.0
マンション事業	475,125	18.2
一般請負工事業	5,363,129	128.5
その他の事業	5,703,927	178.0
合計	53,209,405	125.8

受注残高

	当第3四半期連結累計期間	
	金額(千円)	前年同期比(%)
戸建住宅事業	15,040,449	111.3
マンション事業	144,660	15.1
一般請負工事業	4,232,994	153.8
その他の事業	858,610	112.0
合計	20,276,715	112.7

③販売実績

	当第3四半期連結累計期間	
	金額(千円)	前年同期比(%)
戸建住宅事業	36,097,886	123.1
マンション事業	1,077,647	63.9
一般請負工事業	3,584,797	87.5
その他の事業	6,001,350	202.4
合計	46,761,682	122.8